

令和5年度の予算の概要

「備えて守る、拓く、つながるまちづくり」

「一歩踏み出す新しいまちへの挑戦」



新型コロナウイルス感染症のまん延の始まりから3年。この間、急激な物価高騰などにも見舞われ、私たちの生活は本当に大きな影響を受けました。これまでと違う暮らし方への移り変わりに対しては、皆さんと力を合わせて乗り越えてきました。この経験はきっと、未来を拓く力になると考えます。

令和5年度当初予算は「備える」を重要なテーマに掲げて編成しました。共にいたわり、共に創る、つながるまちづくりを進めていきます。町のこれからのため「一歩踏み出す新しいまちへの挑戦」を私たち全員で始めましょう。

一般会計

一般会計予算は、町が行う事業の大部分が該当する予算です。町税や国・県などからの収入をもとにして、教育や福祉サービス、道路や施設の整備などに役立てる予算で、皆さんの生活に最も深く関わっています。

特別会計

特別会計予算は、特定の収入によって特定の事業を行うための予算です。町には、土地取得特別会計・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計・農業集落排水事業特別会計の5つの特別会計があります。

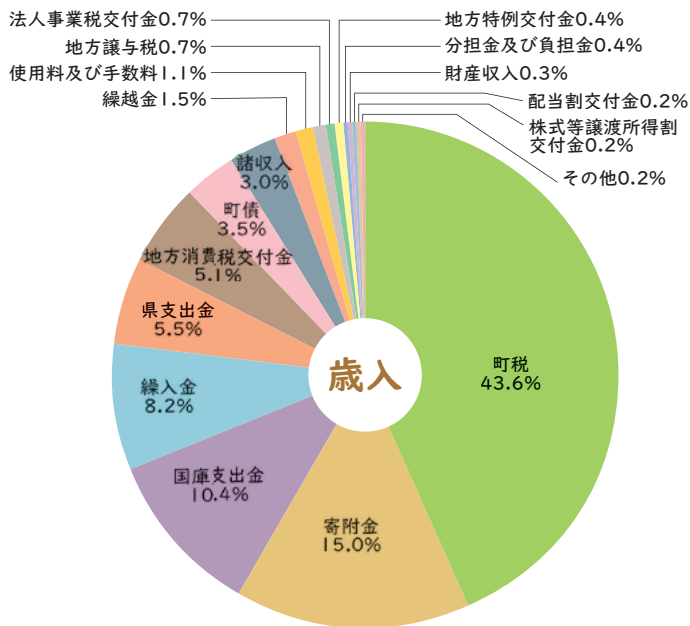
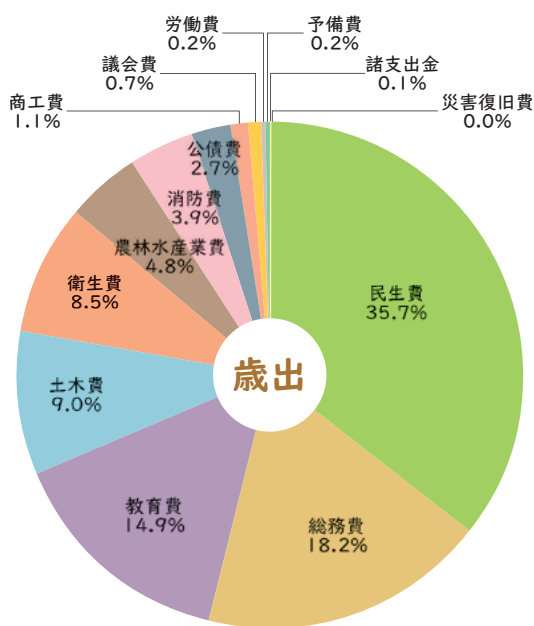
公営企業会計

公営企業会計予算は、一般の企業と同じような方法で経理を行う予算です。公営企業は、経営によって得られた収入で事業を行っていて、町では、水道事業会計と下水道事業会計が該当します。

令和5年度当初予算

会計区分		令和5年度	令和4年度	伸び率(%)	
一	一般会計	200億7,000万円	194億円	3.5	
特別会計	土地取得特別会計	2億7,666万円	10億7,499万円	▲74.3	
	国民健康保険特別会計	32億9,272万円	33億6,278万円	▲2.1	
	後期高齢者医療特別会計	6億3,647万円	5億9,140万円	7.6	
	介護保険特別会計	23億9,941万円	22億118万円	9.0	
	幸田駅前土地区画整理事業特別会計	—	9,233万円	皆減	
	農業集落排水事業特別会計	3億6,736万円	3億7,886万円	▲3.0	
公営企業会計	水道事業会計	収益的支出	8億347万円	7億8,660万円	2.1
		資本的支出	7億9,610万円	4億5,881万円	73.5
	下水道事業会計	収益的支出	7億6,381万円	7億1,919万円	6.2
		資本的支出	5億8,883万円	6億2,707万円	▲6.1
合計		299億9,483万円	296億9,321万円	1.0	

令和5年度一般会計 予算総額 200億7,000万円



歳出

費目別に見ると、民生費が全体の35.7%を占め、次いで総務費18.2%、教育費14.9%、土木費9.0%となっています。民生費は扶助費の増加や長嶺北部地区福祉医療ゾーン開発構想事業などにより、対前年度約6億5千万円の増加(9.9%増)。総務費は幸田南部まちづくり交流拠点施設整備事業が完了したことなどにより、対前年度約2億7千万円の縮小(6.9%減)。教育費は深溝小学校・豊坂小学校の増築工事などにより、対前年度約3億4千万円の増加(12.8%増)をしていて、歳出全体では6億7千万円増(3.5%増)となりました。

歳入

最も大きな割合を占める町税は、対前年度2.2%増の約87億5千万円を見込みました。近年では町税に次いで大きな収入となっている寄附金(ふるさと納税)は、30億円を見込んでいます。国庫(県)支出金は総額で約31億9千万円の交付を受ける予定です。深溝小学校・豊坂小学校の増築工事や感染症対策、また、そのほか財源が不足する部分に対しては、基金(貯金)からの繰入金(取崩し)約16億4千万円を活用します。町の借金にあたる町債は、建設・土木事業や消防用自動車の整備などに取り組むために、約6億9千万円を借り入れる予定としました。

主な区分の内容

歳入(1年間のすべての収入)

【町税】町民税、固定資産税、軽自動車税など皆さんから納められるお金

【寄附金】町に対して無償で贈られるお金(ふるさと納税も寄附金になります)

【国庫(県)支出金】特定の事業の財源の一部として、国(県)から町に支払われるお金

【繰入金】基金(貯金)からの取崩しや、特別会計からの繰入れをするお金

【町債】大きな事業を行うために、国や金融機関などから借りるお金(借金)

歳出(1年間のすべての支出)

【民生費】子育ての支援や医療・福祉サービスなどに使われるお金

【総務費】まちづくりの推進や町の財産の管理、町職員の給与などに使われるお金

【教育費】小・中学校やハッピーネス・ヒル・幸田の運営、生涯学習講座などに使われるお金

【土木費】道路や公園づくり、土地区画整理などに使われるお金

【衛生費】ごみ処理や環境保全、予防接種や健康推進に使われるお金

【公債費】町債(借金)の返済に使われるお金

備えて守る、
拓く、
つながるまちづくり



出産・子育て応援事業

安心して妊娠から出産、そして子育て期を過ごすために、町ではすべての妊婦・子育て家庭に寄り添いながら、不安や悩みを抱える皆さんを支援します。また妊娠届出時と出生後のこんにちは赤ちゃん訪問時に、それぞれ出産・子育て応援給付金についてご案内します。

長嶺北部地区福祉医療ゾーン開発構想事業

住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるように、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に支える「地域包括ケアシステム」の推進や障がい者の地域生活支援拠点などの充実を図ります。環境豊かな長嶺北部地区を、町の福祉医療の拠点と位置付け、介護老人保健施設および障害者支援施設の誘致を進めています。



三ヶ根駅周辺 バリアフリー 基本構想策定事業

三ヶ根駅は昭和42年の開業以来、町南部の重要な公共交通機関として多くの皆さんに利用されています。この駅がもっと利用しやすく、誰にとっても優しい駅になるように、周辺整備を含めたバリアフリー化を目指して計画作りに取り組めます。

深溝小学校・豊坂小学校 整備事業

学校の増改築整備は、児童・生徒数を予測しながら計画的に進めています。また、小学校については段階的に35人学級の取り組みを始めています。令和5年度は、深溝小学校と豊坂小学校の増築工事に取り組み、学校施設環境を整えていきます。

現在の校舎
(豊坂小学校)



校舎増築のため解体された
プール跡地(深溝小学校)



ゼロカーボンシティ 推進事業・省エネ 家電購入費補助金

令和4年2月に「幸田町ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにすることを目指して、さまざまな取り組みを進めていきます。令和5年度は「省エネ家電購入費補助金」制度を設けて、環境にやさしい製品の利用を皆さんに広めていくこととしました。

消防用自動車整備事業

消防本部には全17台の消防車両を配置し、火災、救助、救急などの出動に備えています。安全で素早い消防活動ができるように、各車両の点検は十分に行うとともに計画的な更新を進めています。令和5年度は、資機材搬送車1台と災害対応特殊救急自動車1台を更新整備します。



一歩踏み出す新しいまちへの挑戦

問合せ 財政課 財政グループ ☎(0564)62-1111(内線324) FAX(0564)63-5139